

ぐるり39

～自治調査会だより～

2020

9

NO. 084

[発行日]
2020.9.1



【写真提供】青ヶ島村 【撮影場所】定期船から見る青ヶ島

- ▶シンポジウム開催のお知らせ
自治体職員も副業・兼業の時代！
～役所はどう変わる？地域はどう変わる？～ 2
- ▶オール東京 62 市区町村共同事業
みどり東京・温暖化防止プロジェクト 市町村の取組紹介 3
武蔵村山市 生ごみ処理容器「ミニ・キエーロ」モニター事業
多摩市 多摩市 COOL CHOICE 事業 環境啓発誌の作成・全戸配布
八丈町 檜立・中之郷・末吉地域花いっぱい運動推進事業
- ▶わたげ探偵！！こんなの調べてみました！ 4
～ぐるっと多摩探訪 その4～
- ▶多摩交流センターだより
・東京雑学大学 2020 年 10 月講義案内 5
- ▶編集後記 5
- ▶とっておきフォトスポット ～青ヶ島村～ 6

Contents

9月の内容

公益財団法人

東京市町村自治調査会

シンポジウム開催のお知らせ

自治体職員も副業・兼業の時代！ ～役所はどう変わる？地域はどう変わる？～

地域活動の担い手は減っていく傾向にあり、かつての地域の活力は失われつつあります。一方、自治体においても、減少していく職員をどう育成し、人材不足をどう補うかが課題となっています。そこで、自治体職員が副業・兼業として公益的な活動の担い手になることを推進することで、行政にも地域にも好循環を生む可能性が指摘されています。

当シンポジウムは、基調講演や事例紹介等を通じ、多摩・島しょ地域の活性化と自治体職員の人材育成につなげてもらうことを目指して開催します。関心のある方のご参加をお待ちしています。



当日の構成 (予定)

基調講演

- 「地域活性化に資する自治体職員の副業・兼業の可能性」
稲継 裕昭 早稲田大学 政治経済学術院 教授

調査研究結果発表

- 「公務員の副業・兼業に関する調査研究結果」
秋野 宏明 (公財)東京市町村自治調査会 調査部 研究員

パネルディスカッション

- 第1部 「制度面から見る自治体職員の副業・兼業」
- 第2部 「実践者から見る自治体職員の副業・兼業」
- 第3部 「自治体職員の副業・兼業についての意見交換」

<登壇者>

| | | |
|----------|-------|---|
| コーディネーター | 西尾 真治 | 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 コンセンサス・デザイン室長 |
| パネリスト | 小西 啓輔 | 神戸市 行財政局 組織制度課 課長 |
| | 島田 正樹 | さいたま市 都市局 都心整備部 東日本交流拠点整備課 主査 兼 NPO法人二枚目の名刺 メンバー |
| | 江上 昇 | 尼崎市 こども青少年局 こども青少年課 |
| | 桂山 智哉 | 尼崎市 総合政策局 武庫地域振興センター 武庫地域課 |

日時

2020年10月20日(火) 13:30～16:30

会場

府中市市民活動センタープラッツ バルトホール
(東京都府中市宮町1丁目100 ル・シーニュ5階)

参加費 無料

主催

公益財団法人 東京市町村自治調査会
(2020年度 調査研究結果発表シンポジウム)

※申込方法は下記事務局へお問い合わせください。

2020年度調査研究結果発表シンポジウム事務局

(株式会社ディヴォーション内 10:00～18:00 土日・祝日除く) TEL: 03-6804-6583

※シンポジウムの詳細は「ぐるり39」10月号に掲載予定です。



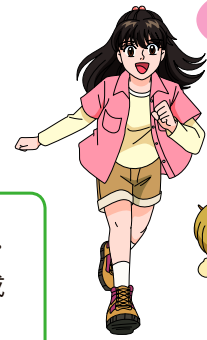


オール東京62市区町村共同事業

みどり東京・温暖化防止プロジェクト

市町村の取組紹介

本プロジェクトでは、自然環境保護及び地球温暖化防止についての普及・啓発を目的とする市区町村の自主事業に対する助成を行っています。本助成を活用して多摩・島しょ地域の自治体で実施された取組を紹介します。



かれん

かれんとシーナは、みどり東京・温暖化防止プロジェクトのイメージキャラクターです。



シーナ

① 武蔵村山市

生ごみ処理容器「ミニ・キエーロ」モニター事業

武蔵村山市では、家庭から排出される可燃ごみの多くを占めている生ごみの排出量を削減するため、電気や燃料を使わずに土の中の微生物が生ごみを分解する生ごみ処理容器「ミニ・キエーロ」のモニター事業を実施しています。

モニター参加者からは、「生ごみが消える過程を見ることができ、やりがいを感じる」、「自然の力でごみが無くなるのはエコで嬉しい」などの感想があり、ごみの減量をはじめとした環境への意識の高揚につながっていると実感しています。

今後も、市民の皆様と協力し、ごみの減量を推進していきます。

【問合せ先】武蔵村山市 ごみ対策課 TEL 042-565-1111



◀生ごみ処理容器「ミニ・キエーロ」

② 多摩市

多摩市COOL CHOICE事業 環境啓発誌の作成・全戸配布

多摩市では、地球温暖化防止に向けた「賢い選択」を市民に促すため、COOL CHOICE 事業として、啓発誌の全戸配布を行いました。市民に積極的に取り組んでもらいたい「賢い選択」を、市オリジナルのシロクマキャラクターを用いて提案し、市や都の補助金制度などを紹介しています。

その他、啓発誌では都内で初めて表明した「多摩市気候非常事態宣言」についても掲載しています。「二酸化炭素排出実質ゼロ」などの多摩市の目標のほか、国立環境研究所地球環境研究センターの江守副センター長からも、気候危機や宣言表明にあたってのコメントをいただきました。

【問合せ先】多摩市 環境政策課 TEL 042-338-6831



③ 八丈町

檜立・中之郷・末吉地域花いっぱい運動推進事業

花と緑と温泉の島「八丈島」では、島の南部に位置する檜立・中之郷・末吉地域の各自治会が主体となって「花いっぱい運動」を推進しています。空き地を利用した花壇づくりや、道路沿いの空間を活用した草花の植栽に地域住民が協力して取り組み、フリージアやハイビスカスなど季節ごとの様々な花が観光客を迎えてくれます。

八丈富士と三原山に守られた緑豊かな山や溪谷、八丈ブルーと呼ばれる青く美しい海、近年は晩秋から春にかけて多くのザトウクジラが回遊し、海岸からもホエールウォッチングが楽しめます。

皆さん、おじゃりやれ（いらっしやい）八丈島へ。

【問合せ先】八丈町 住民課 TEL 04996-2-1123





わたげ探偵!! こんなの調べてみました!

～ぐるっと多摩探訪 その4～

◎不定期掲載

多摩・島しょ地域*には、隠れた魅力や知られざる不思議がたくさんあるんだ! 今回は多摩地域の西から東まで歩いたら、どのくらいかかるの? どんなスポットがあるの? という疑問について、わたげのボクが調査をしていくよ!

- 🔍 多摩地域で最西端の奥多摩駅から最東端の三鷹台駅まで歩くよ
- 🔍 わたげの気まぐれで、寄り道をするよ
- 🔍 今月号では、立川駅から西国分寺駅まで歩いたんだ



今月号はココ!



④ JR立川駅北側の新しい街並み
新しい街区がオープンしたと聞いて早耳のわたげも少し寄り道して見てきたよ。敷地内には癒しの水辺やカフェもあるのでのんびりできそう。



④ 光町の新幹線
(国分寺市ひかりプラザ内)
先月号に続いて新幹線をまたもや発見! 新幹線ひかり号は町の名前にもなったんだって。間近でみる新幹線は迫力満点だったよ。



④ 旧国立駅舎
永らく保存されていた赤い三角屋根の旧国立駅舎が帰ってきたと聞いて早速見てきたよ。この街のシンボルが戻ってきて街も人もうれしそう。

立川
たちかわ

9:30
START

国立
くにたち

11:30

西国分寺
にしこくぶんじ

13:30
GOAL



④ カフェのカレー
ぶらぶら街歩きをしているとあちこちのカフェからカレーの良い香り。スパイシーな香りに誘われてわたげもカフェカレーを食べたよ。うまい!



④ たまらん坂
面白い名前の坂を発見!
ロックミュージシャン忌野清志郎さんの曲でも有名な命日には多くのファンが集い故人を偲ぶんだって。



④ 蒸気機関車の重輪
(武蔵国分寺公園)
西国分寺駅に向かう途中、旧国鉄中央鉄道学園跡地で大きな車輪を見つけたよ。国分寺市は鉄道と関係の深い街なんだね。

* 多摩地域：東京都のうち、23区と島しょ地域を除く全域のこと。
島しょ地域：大島・利島・新島・式根島・神津島・三宅島・御蔵島・八丈島・青ヶ島・父島・母島のこと。

・立川駅から西国分寺駅まで歩くと、寄り道やランチ休憩も入れて4時間くらいかったよ。
・距離は約6.5km、歩数にして約15,000歩、消費カロリーは約500kcalだったよ。





多摩交流センターだより



特定非営利
活動法人

東京雑学大学

2020年10月講義案内

※受講の際は、必ずマスク着用のこと!

(受講料は会員無料・会員外は1回につき500円)

| 日時 | 講義テーマ | 教授 | 教場 |
|----------------------|---|--|---|
| 10月1日(木) 14:00から | 武蔵野の屋敷林 | 椎名 豊勝 氏 (一社)日本樹木医会 前会長 | コール田無 (西武新宿線田無駅北口 徒歩7分) |
| 10月8日(木) 14:00から | 人工知能で世の中はどこまで変わるか | 大江 修造 氏 (元東京理科大学教授) | 小金井市市民会館「萌え木ホール」 (JR武蔵小金井駅南口 徒歩7分 小金井商工会館3F) |
| 10月15日(木) 14:00から | 地球気候 環境変動史 | 渡辺 興亜 氏 (元国立極地研究所長・ 国立総合研究大学院大学名誉教授) | 小金井市市民会館「萌え木ホール」 (JR武蔵小金井駅南口 徒歩7分 小金井商工会館3F) |
| 10月22日(木) 14:00から | こんなに楽しい世界の歴史探検 一人類の宝庫である“世界史の鉱脈”の掘り方 | 綿引 弘 氏 (元桐朋中学高等学校教諭) | 柳沢公民館 (西武新宿線西武柳沢駅南口 徒歩1分) |

☆申込みは必要ありません。直接会場へお越しください。問合せ先 TEL 042-465-3741 (浅田) TEL 0422-52-0908 (菅原)

変更: 本紙8月号 (No.083) 5ページで案内した「東京雑学大学」の教場を変更します。

9月10日(木) 教場 武蔵野市西久保コミュニティセンター (変更前)
(JR 三鷹駅北口 徒歩7分)

→ コール田無 (変更後)
(西武新宿線 田無駅北口 徒歩7分)

広域的市民ネットワーク活動助成対象事業中止のお知らせ

本紙5月号(No.080)9ページで紹介した広域的市民ネットワーク活動助成対象事業「第4回多摩地区28市町対抗囲碁団体戦」(9月13日(日)予定)は**中止**となりました。

「多摩交流センターだより」の問合せ先

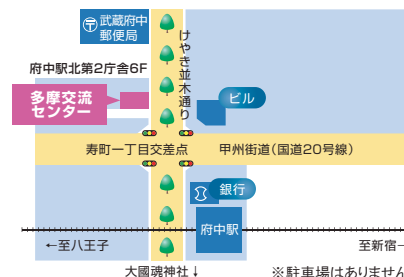
(公財)東京市町村自治調査会 多摩交流センター

〒183-0056 府中市寿町1-5-1 府中駅北第2庁舎6F

TEL 042-335-0100 FAX 042-335-0127

ホームページ <https://www.tama-100.or.jp/> (当調査会ホームページ内にコンテンツがあります)

☆ 多摩交流センターは、広域的市民ネットワーク活動の支援、多摩地域市民交流の場の提供等を目的として活動しています。



編集後記

○ 近年、天候は異常続きです。

今年の7月は台風の発生がゼロでした。更に、東京の降水日数は30日を数え、雨を観測しなかったのは1日のみで、どちらも観測史上初となりました。関東の梅雨明けは8月にずれ込みましたが、一転して8月は猛暑となり、体調維持が難しい日々となりました。まだまだ残暑が続いていますので、コロナウイルス感染症がなかなか収束しない中、熱中症にならないよう体調管理には十分気をつけましょう。

○ 7月に九州・中部・東北地方を襲った「令和2年7月豪雨」は、コロナ禍での避難所運営や避難のあり方が大きな課題となりました。被害を受け、復興に取り組んでおられる被災者の皆様に、この場をお借りして心よりお見舞い申し上げます。

多摩・島しょ地域でも他人事ではありません。昨年10月の台風水害で被災した地域が出たことは記憶に新しいと思いますが、何よりもこれからの災害に対する万全の備えが必要で。

昨年とは新型コロナウイルス感染症への対策も考慮しなければならぬ点で状況が異なります。避難先を分散する

等、工夫を凝らし、事前にできる備えを整え、早め早めに避難するなど適切に行動する必要があります。

○ さて、2ページのお知らせのとおり、10月20日(火)には、府中市市民活動センタープラッツ バルトホールで調査研究結果発表シンポジウムを開催する予定です。

今回は「自治体職員も副業・兼業の時代!～役所はどう変わる?地域はどう変わる?～」という公務員の副業・兼業に関する内容となっています。

○ 少子高齢化と人口減少社会において、公務員も地域経済活動等の担い手として、様々な形で地域の活性化に寄与する場面が多くなると想定されます。

また、自治体側も職員が二足の草鞋を履くことによる人材育成や職員採用募集の際の有益性、更に、離職防止、地域活動により本業に良い影響があることなどの効果が考えられています。

地域の担い手にお困りの団体・住民の皆様に、また、自治体にとっても新たな参考事例や取組へのヒントをたくさんご紹介できるものと考えております。

是非、シンポジウムに多数お運びいただけますよう、皆様のご参加をお待ちしております。(M.N)

とっておきフォトスポット

第31回 青ヶ島村

きれいな景色やおもしろいものをみつけたら、写真を撮りたくなるよね。
今回はわたげのボクが「青ヶ島港(三宝港)の空飛ぶ船」と「丸山の縞模様」を紹介するよ。



青ヶ島港(三宝港)の空飛ぶ船

@WATAGE



青ヶ島は島の周囲を切りたつた崖に囲まれていて、船を接岸することが歴史的にとっても難しかったんだ。

舢舨(はしけ)取りによる危険な荷役作業が日本で唯一、平成12年度まで行われていたんだって。今でも波が高く漁船を停泊しておくことが出来ないの、クレーンを使って高台に吊り上げて保管しているんだって。

撮影のPOINT!

- 漁船が出港・帰港するタイミングに遭遇しないと見る事ができない、とっても珍しい景色だよ。



丸山の縞模様

@WATAGE



丸山は世界でも珍しい複式火山の地形で、集落道路から池之沢地区を見下ろすと内輪山と外輪山くっきり二重になった様がよく見えるよ。

よく見ると丸山には規則正しい縞模様がついているんだ。これは樺の植林を行った際に元々の森を防風林として活用したためにできたものなんだって。

撮影のPOINT!

- 可愛らしい山の姿をプリンやババロアなどお菓子に例える人も多いんだって。きれいなプリンの形に見立てて撮影してみてね。

[現地案内]

◎青ヶ島へのアクセス

青ヶ島へは、都心からの直行便がないため、八丈島経由となります。

《航路》

竹芝桟橋から八丈島まで、「大型客船」(東海汽船)で約10時間20分

八丈島から青ヶ島まで、「あおがしま丸」(伊豆諸島開発)で約3時間

《空路》

羽田空港から八丈島空港まで、飛行機(ANA)で約55分

八丈島から青ヶ島まで、ヘリコプター(東邦航空)で約20分

[情報・写真提供]

青ヶ島村総務課 TEL 04996-9-0111(代表)



写真を撮るときは、周囲の状況をよく確認し、柵を越えたり立ち入り禁止区域に入るなど、マナー違反にならないようにね!

本紙の記事内容や、多摩・島しょ地域に関して取り上げてほしい内容に関するご意見・ご要望は、右記ホームページの問合せフォームにお寄せください。

問合せフォーム▶



【発行日】2020年9月1日

【発行】公益財団法人 東京市町村自治調査会

【責任者】小暮 実

〒183-0052 東京都府中市新町2-77-1 東京自治会館4F TEL 042-382-0068

ホームページ <https://www.tama-100.or.jp/> (本紙のバックナンバーをご覧ください。)



再生紙を利用しています。